夕刊 磐城新聞
五月十一日發行
（祝祭日翌日休刊）
東京振替一〇八・五五六五番

# 水禮讃（上）

〇△生

私は少くも一日に水二升は飲む、宿醉氣味の時や夏の暑い時だともつと飲む、さう云ふ場合には三升位は飲む、家中人々が寒い〳〵と云ふて居る中で停車場のホームなんかでガブ〳〵飲んで居ると、變な眼をして私の顔を見る婆さんなんかもある。水は私にとつては健康上の必要品であつて、飲まねば濁い。贅澤は我慢して居ると胃を悪くする。汽車で旅行する時なんか必ず水筒を持参する事にして居るが、萬一忘れでもしようものなら、兩腕背に故障が起り、折角地方の名品にすり付いても充分に味ふ事が出來ない事がある。だから自宅でも事務所でも瞬時も水差を座右から離す事がない、外を歩いて居つても公園であらうと、驛傍であらうと、デパートであらうと、停車場であらうと、凡そ水飲場を見付けると飲まずには居られない、だから始終歩いて居る方面だと、どの方面では何所に水飲場があるか、どの停車場ではホームのどの邊に水のみ場があるか、大抵わかつて居る。

此頃は何所でも水飲場は小さい口から噴出すのを、上から口を持つて行つて吸ふやうにして飲む装置になつて居るが、之れでは何うも勢一杯飲まれないやうな氣がする。矢張り蛇口から威勢よく出る奴を、容器で受けて飲む方がうまいやうに思はれる。停車場のホームの水飲場なんかも大抵噴出装置になつて居るが、何うも有難くない。たまに容器を備へて置く所もあるが、アルミニユームのでは唇に觸る感じが貧弱で、いけない、矢張り昔ながらの眞鍮のものがよい。それも錆なんか付いて居るので感じが悪い。よく磨いたのでなければいけない。その點では萬世橋驛の水飲場は何うしたものか改築前から、傳統的に特に清潔である。

5月12日
△日蓮上人伊豆に配流（弘長元）△赤十字社の創立者ナイチンゲール生る（一八二〇）國道關門トンネル本工事起工式（昭和一四）

5月13日
△白河樂翁薨ず（文政一二）△副島種臣を露國に遣し樺太彊界を議せしむ（明治四）

〇

讀書は博學なる人を作り、會話は機敏なる人を作り、筆記は確實なる人を作る　ベーコン

## 雜詠（四）

ひろし生

〇切れはじめぬズボン服を繕ふべく與ひ立ちてより十日餘過ぎぬ
〇妙なく〳〵に四月餘を稼ぐてふ運送人夫が話題となりぬ
〇踏切りに列車過ぐるを待ち居れば窓際に手振る女學生ありき
〇殺させかまじはり來る君なれば斯く思ふ事の耐へ難きかな
〇雨の手に滿つるゆたけきはらからもわれをのぞきて亥のみなり

## 講談　夜嵐お絹〔65〕

悟道軒圓玉　筒井直衛畫

怪物

「先生と下男が居りませんとわたくし一人でございます」

「それは淋しい事だナ時に女、玆の主人は何と申す」

「黒澤玄達と申します」

それを聞いて酒井が

「玆は黒澤玄達の住ひか、御は主人とは馴染だよ」

「おやさうでございますか」

「さまい玄達の妻か、妾にしては大分若いナ」

「ハイ、女房のやうな者でございます」

「さては妾だナ、名は何と申す」

「つやと申します」

「名は其人の体を表すとは豫て聞いて居つたがお前は艶々として居るそれでつやと申すか」

「あなたのお名前は」

「それは玄達が戻れば判る時につや玆へ藥を持参いたせ、傷の手當を致す、コレ早く持つて參れ、猶豫致し居ると斬るぞ」

言ひながら刀をチロリと見た

おつやは慄へながら傷藥を持つて來た、酒井は傷を燒酎で洗ひ、それから膏藥を貼り白布で繃帶して

「これで宜から、コレ女玄達の參つた病家は何處だ」

「猿若町の杵屋の姐さんのところでございます」

「杵屋の姐さんと申す者の正体は何んだ」

「藝者家でございます、以前、大久保様の妾でございまし」

「ウムさうか、その女は奉月院と申したナ、察すに大久保家を暇になつたにつき藝者に出た者であらう、又この玄達も大久保家の盜者であつたからその縁に依つて此の邊に玄關を構へたものであらう、時におつや大分な腹になつた酒を出せ、何んぞ肴があるであらう、うまい物がなくば海苔でも燒け」

と命令した、一体此の人は何者かとおつやは吃驚してゐる。

玆で燒海苔と新卷の鮭で酒を出した。

「コレおやつ酌をしろ、ウーム、玄達は良い酒を飲んで居る、これは灘だナ、モウ一本つけて置け、酒は宜いが燗か宜しくない、熱くすると酒の味が消ねる、さりとて餘りぬるいと是も亦味が無い、酒は燗、肴は氣取り、酌はタボと云ふ事がある、タボとは女の事だ、酌をするのはお前で宜いが燗は氣をつけろ」

斯んな無遠慮な人間は二人とあるまいとおつやは呆れてゐる、酒井は酒を飲み食事をして

「アー何うやら人らしく成つた、おつやき様に小遣ひをつかわす其用箪笥に金があるであらう、それから出せ、遠慮せず取つておけ、アハ……アー醉つた〳〵、坊主の歸るまで一と寢入りする、夜具を敷つて參れ」

酒井はそれへゴロリと寢て酒の機嫌で好い心地に眠る。

スルト夜の明けなんとする頃戻つて來たは玄達

「おつや門を開けろ」

「先生お歸りでございますか」

と出て來たおつやが門を開く

「やうやく雪は歇んだが寒いのう。コレ久助部屋に引き取つて休息しろ」

「ヘエ有難うございます」

僕は藥籠をおつやに渡し自分の部屋に行く、玄達は合羽を脱ぎ頭巾を取り玄關に上るとおつやが

「先生、お留守に妙なお客様がお出でになりました」

「何んだその妙な客とは…ハテ俺のことを坊主々々と申した」

「さうなんですよ、それに杵屋の姐さんの事もよく知つて居ります」

「それ何んな人物だ」

「お侍様でございます、ほんとうにづう〳〵しい人で怪我をしてゐると申しましてお藥をつけそれからお酒を飲んで御飯をいただいて奥で寢て居りますわ」

「大變な客が舞ひ込んだナ、會つてやる」

とおつやと居間に入ると頭からスッポリ蒲團をかぶつて高鼾で其の客は眠つて居る

小兒科・内科
酒井醫院
入院隨時
平市南門（電五五番）
醫學博士 酒井保

高久病院
院長 高久忠
電話五一三番

産婦人科專門
根本醫院
平市南町
（入院隨時）
電話三四番

耳鼻咽喉科專門
醫學士 鈴木正男
平市田町（電話六一三番）
磐城女學校前

「入院のお需めに應ず」
（看護婦及び見習看護婦募集）
齒科口腔外科
日本齒科醫學士 鈴木喜政
内郷村高坂 磐炭病院前
鈴木醫院

外科一般
内臓外科
性病科
肛門病科
平市南町十四番地（警察署通り角）
（診療所 平市六丁目）
木村外科醫院
木村淳
電話三〇九番
◎入院應需

食事。喫茶。酒場を兼ねた
レストラン サロン
營業時間
開店…午前十時
御食事は午前十一時より
閉店…午後十一時半限り
電話五九二
平市銀座街

『旨い』と一言にして盡く
神戸牛
すき燒
相始め申候
日本料理 山茶莊
電話五二〇番

外科、内臓外科
エッキス光線科
入院隨意
平市田町
院長 安齊徹
安齊醫院
電話四七五番

◇住宅地分讓◇
都心に近き保健境
平第三小學校東北方約二萬坪
金より物の時代
「安全の土地」
支那事變前では、投資家の投資物も種々雜多で、その向き向きに依つて、投資せられたものもありますが、事變の進行と共に各方面に於ける統制の強化は、全く自由に各方面への投資が抑制せらるゝこととなりました。その間に在つて殘された安全堅實にして、而かも至極有利なる投資としては、先づ第一に土地を擧げねばなりません。殊に最近に於ける跛行的景氣に依るインフレ傾向は、全國的土地投資熱が第一位と云つても過言ではないのであります。蓋し經濟界に於ける統制は、物價の抑制を招來してゐますが、獨り土地の價格には統制がなく、而かも遊資家の放出先に困つた投資が、期せずして土地に向つて來るのは、當然の歸結とも云ふべきであり、更に一面に於いて、事變終結に想を致すとき戰勝インフレの幕が切つて落さるゝこととなれば、産業界の殷盛と共に土地價の昂騰は期して待つべきものでありと存せられます從つて古來土地に投資した者には、殆んど全部が數十割の利益こそ見れ、決して損失はないと云はれてゐるのも、宜なる哉と思はれるのであります。
大小各口の御相談に應ず
御希望の方は市内田町一九蓮沼方〔電話七八七番〕へ御問合せ下さい

春から夏へ
都會……町……村
國民歌 曉に祈る
流行歌 蛇姫の歌 新妻鏡
浪花節 妻 米若　母 雲月
洋樂ハ輕音器・ダンス曲
ビクターラヂオ 一二五、〇〇
コロムビアラヂオ 九五、〇〇
平市五 電話一九五
金光堂時計店 蓄音器部

◇和文歐文タイプライター
◇最新事務用品類
◇文房具一式
◇製圖並に測量用品
◇謄寫版並に附屬品
平市田町銀座街
東邦タイプライター代理店
東邦タイピスト養成所
森藤
電話三七〇番 振替仙臺五一〇番
〔森藤事務用器商會〕

皮膚科 泌尿器科 性病科 專門
診療時間 午前八時ヨリ午後九時マデ
平市田町
江尻醫院
電話六九一
醫學博士 江尻伊三郎
入院隨意

一般貨物運搬
迅速低廉に御取扱ひ致します、
福好工業合資會社
代表者 强口唯七郎
自動車部
電話二八二番
砂利、砂の御用命に對しては特に廉價にて御供給致します、

# 平市は縣下の學都！
## 工業學校の開設によつて
## 申し分無く形態整ふ

一部市內有識者によつて提唱早々、異常の急テンポを以て具体化した縣立平工業學校は、光輝ある皇紀二千六百年の生氣一入躍動して滿目の新緑に風薫る今昭和十五年の明後十四日を以て愈よ開校される。念へば宿通りの心臓部たる平市は、磐中磐女の兩縣立と市立商業と既に公立の男女三中等學校を有し、爾餘の私立數校は姑らく論外とするも、地方都市中立派な學都としての形態を備へ、誇るべき校歴と傳統とは各方面に年々多數の人材を送つてゐる處へ今回の縣立工業學校の開設は、常磐炭大田の土地柄最も相應しい育英施設として『學都平』に一段の光彩を添ふるものとして地方敎育界の爲め、た互が衷心祝福すべきである。縣下敎育界を通觀するに文部省直轄の高商をはじめ男女師範、中學、高女、商業、農蚕等中等普通敎育以上の諸校を有する福島市は縣廳所在地當然の事に屬するのでこれは姑らく云はずとするも他の市制地に在つては男女中等學校に加ふるに一の實業學校を以てし、多くも三校を出でないに對し平市が單り間然する處無い四つの公立中等校を有ち玆に縣下第二の學都たるに至つたわけで、市の敎育史上まさに輝かしい一頁を附加した所以であり三萬市民の歡喜も無理からぬ處である。

## 先づ生徒の躾から
### 工校直に授業開始

縣立工業學校(舊中商校舍)は十四日入學式を擧行し翌十五日から直に授業を開始するが先づ四日間は校舍の整備や生徒の躾を敎へてから追ひ／＼本格的授業を進めることになつてゐるが授業は定められたところにより一週二十四時間宛、二十日今後に於ける時間割を發表する

## 初の考査けふ終る

工業學校の入學試驗は昨十一日の体格檢査に引續き今十二日の口答試問で全く終了したが考査終了後學校當局では語る

何せ急速の開校だけにまだ設備資料も整はないが……粒のよい生徒を選んで、意義ある二千六百年に誕生したこの學校を健全に育て上げたいと望んでゐる

## 隣保館開く
### 愈よ十四日から

出征軍人遺家族を中心に一般家庭の子女も收容する平隣保館は愈よ來る十四日開館することゝなり目下園兒を募集中であるが希望者は市役所內社會事業助成會に申込まれたいと

## 陣中を聽く
(762)

# 現前の事實に徵し
# 戰は勝たねばならぬ
### 中支戰線から 齊藤勝治君(信通)

時下晩春の候愈よ御一同樣には御變り無く銃後の爲益々壯健にてお働きの事と思ひます。小生も益々元氣にて軍務に精勵致して居ります故他事乍ら御安心願ひます。また此度は種々の慰問下され厚く御禮申上げます。且つ小生原隊在營中の御慰問下され、禮狀は思ひ乍らも遲くなり、また先達は御慰問下されし後直に戰線へと出發致し、益々遲くなり御無音に打ち過ぎました事は平に御赦し願ひます。

此上は皆樣の厚き御同情にも亦出征の時驛頭に於ける歡呼の聲　旗の波、あの感激を胸にうかべ乍ら御期待に副ふ樣、粉骨碎身奮闘致します。

內地も暖くなつて來た事と想ひます。櫻の花も今暫しか、松ケ岡の眺め、新川堤の風景また良きかな、思ひ出しますね、でも非常時の花も淋しいものでせう。

當地も温くなつて來たと云ふより暑い位です。今年は櫻の花見も出來ませんかく桃の花見をしました。戰地にて花見、忙中閑日月かまた風流なりか。

楊柳も青々となつた、蛙などもクリークで內地の五月頃の樣に喧しい程鳴いて居る。見渡す限り涯てない桁な大陸の平地。地平線の涯て迄も麥、麥の波だ『麥と兵隊』を想ひ出す、迷妄抗日の戰火に家を失ひ父母と別れたる子等、また疲れ果てた樣な土民　田畑も荒れてボンヤリとなす事もない樣な顏。元氣で生々した內地の國民と比べ、戰勝國と敗戰國の差を今更深く感じた事はない。戰ひは勝たねばならぬ。いや勝つと云ふ信念だ。

物資や人手不足の苦痛はお互です。一億臣民心を一つにして聖戰の爲に朗かに不平を云はず進みませう。(略)再言す。戰ひは勝たねばならぬ！と

先は御無音のお詫び傍々近況お知らせ迄。御一同樣によろしく。

### 簡保相談所巡回健診

仙台簡保平健康相談所では左記日割で國井醫學士が出張、出征軍人遺家族の健康相談に應ずる
五月十七日勿來、十八日植田、十九日泉、二十日小名濱、二十一日江名

### 青沼市長渡道

青沼市長は酒井庶務課長を從へ十二日から二日間函館市で開かれる北海道東北六縣市長會議に出席のため昨十日夕出發した

## 健康增進に 歩行倶樂部
### 平局の思ひつき

平郵便局では今度河村局長のお聲掛りで歩行會や謠曲書道、釣魚の各クラブを組織することになり殊に歩行會は二百五十名の全局員を網羅し半日若くは一日の步行のコースを選びこれには家族をも加へることゝしその第一回步行會を近く催すべくプランを立てゝゐる

### 上塚學務部長初巡視

上塚本縣學務部長は明十二日午後九時二十五分着で來平住吉屋本店一泊、翌十三日市內左記各方面を初巡視する
磐女、磐中市役所、職業紹介所、警察署、業、商
工業學校

### 巡査部長合格者

平署左記三巡査は本縣巡査部長採用試驗に合格した
佐藤雅之輔、荒西二、生江信亮

# 都心に寸土無く
# 市勢は南漸發展
### 第三小學附近市街化近し

目まぐるしい市勢の膨脹から、今や都心に寸土の餘裕を失はんとして、一に南漸發展を宿命づけられてゐる平市は、同方面の地價昂騰を必然し、昨今の實例に徵しても普通水田が殆ど既成の宅地並みに賣買された程で私かに關係地主を北叟笑ませて居る折柄とて、環境宏潤、都心に程遠からぬ健康的住宅地として市民の注視を集めて居る市內正月町第三小學校東方の分讓地は値だんが均一と云ふ早いが先きの條件に喰られ近來漸く買ひ手がつき、今十一日建前を行つた某家の外、縣の林產物移出檢查所も近くこの一角に建築さるる筈で同方部の市街化もさして遠からぬ將來と目されてゐる

### 飯野村葬

飯野村では一月十三日中支戰線で散華した同村飯野村南白土字古宿出身上等兵若松勝義君の村葬を十八日午後一時から小學校で執行

# 興亞の初夏明るし
### 健康增進週間は終つたが
### 明日曜の郊外人出豫想

萬象清新の氣に躍る五月も既に三つ一を過ぎて興亞の初夏は此上なく明るい。苗代から田植ゑ季にかけて良く有り勝ちなうそら寒さから明十二日の日曜は、潮干滿はどうあらうと海にはちと早いものの、齊波蜒る麥隴に雲雀の囀りも陽氣な郊外へ散策や松ケ岡公園の躑躅見などは、日頃孜々營々たるオフィスの營みに鬱積したしこりをほぐすに絕好であり、この分では天候にも異變あらまじく、家族水入らずのピクニック其他健康增進週間は昨日で終つたが明十二日の日曜は近郊はじめての初夏氣分が在所に展開さるるものと豫想される

# 顧客に事を欠かす
# 朝寢の市內商人
### 商工會邊り革正に乘出せ

公休日の戶締め勵行に大衆の感情を尖鋭化せしめて居る市內商店は更に朝寢の惡習によつて一般の憤懣に拍車して居る形である。時間に最も拘泥するお役所すら「夜明けの早い夏分は時計を一時間丈け進めやう」と云ふ所謂夏期時間制度を今年から愈よ實行したらどうかと云ふ提案が過ぐる次官會議に出た位で夏分朝の始業時間を早めることは學校や工場などで現に實行して居る今日、大衆を相手に生くる商人が、商品の手薄には屆強の逃避場所を求め、日出でゝ三竿尙は惰眠を貪るは往々急を要する顧客に甚だしい不便を感ぜしむるもので、早朝の開店を臆劫がる平商人の不心得は、商工會あたりの督勵によつて非常時局下に於ける商人らしく燒きを入れる必要があると云はれてゐる

# 健康たひらを象徵
### あす平商で体操大會

第三回平市体操大會は輝く二千六百年を奉祝して愈よ明十二日午前九時から平商校庭で磐中、磐女、平商、四小學、佑賢、青年、藤田、平陽、片倉女青など男女生徒兒童約六千五百余が參加保健体操を皮切りに建國、國民、產業、興亞、基本、女子青年、青年の各体操、二千六百年奉祝遊戲など『健康たひら』をこゝろげる、なほ當日行はれる体操種目左の如し

保健、建國國体操、二千六百年遊戲、大日本國民体、操護身術、劍道聯合、大日本產業体操、興亞基本体操、遊戲春風、と二千六百年、大日本女子青年体操、大日本青年体操

### 市西部清潔法延期

市內西部の清潔法は十四日のところ當日は新設工業學校開校式に祝意を表し十六日に延期された、同東部はやはり十五日

### 三勇士戰傷

本郡出身濱田部隊の左記勇士は中支戰線で活躍中四月二十六七兩日の戰鬪で名譽の負傷した旨原隊から發表された
好間村上鈴木直幸、夏井村菅長箱崎昌雄、錦村上薄井勤二

## 石城醫師會
### 役員改選其他附議

石郡醫師會では明十二日午後二時から磐陽銀行樓上に於て總會開催、十四年度決算、庶務會代報告、十五年度豫算、役員改選、會則一部改正の件等を附議すると

### 平市慶弔錄

△出生　鎌田町一四渡邊清一郞氏三女吾子さん、本籍一丁目三三東京市中野區多田町四〇岡島三郞氏三女光枝さん、本籍才槌小路二〇千葉縣夷隅郡勝浦町須田初次郞氏長女悅子さん

○婚姻　東京市芝區三田四國町二ノ一齊藤實氏(四八)と古鍛冶町八七端山サトさん(三七)、東京市向島區寺島四丁目五三島田忠吉氏(三三)と本籍堤の內二〇東京市向島區寺島町四丁目五三鈴木タケさん(二七)東京市目黑區四丁目九〇〇石黑一雄氏(二五)と禰宜町四三吉野モヨさん(二三)南町二六大橋庄吉氏(三三)と鯨岡高洞口二五河部サクさん(二六)、東京西多摩郡古里村桃澤六九八清水政衞氏(三三)と本籍三丁目八橫濱市中區眞砂町二丁目一四山本コトさん(三五)双葉郡川內村下川宇熊の坪一〇三瓶市助氏(三六)と白銀町二小松とサ子さん(二六)、鍛匠小路二二宮田由男氏(四二)と埼玉縣入間郡芳野村中老袋五三ノ二池田郡つゑさん(三三)

## 火箸で刺殺す(豫審終結)

內郷村賭博前科一犯坑夫酒井角太郞(四二)にかゝる傷害致死事件は平支部三瀬豫審判事係りで豫審中十日終結平支部の公判に附された、同人は箕輪村金成炭礦に働き中二月二十五日夜同炭礦飯場で同僚滑澤藤市(二三)を一尺五寸餘の火箸で突き刺し三月十日遂に死に至らしめたもの

### お披露目

昨日開花から『羽子』橘家から『雛子』の兩人が負けず劣らずの艶姿を發揮して出現。引きぞわずらふ菖蒲草と云つたかたちで招ぶ方でも目移りがしたとやら

## 拈華微笑

新米の市制地が先進地より一と足お先に縣下の學都になり濟ます。オホンと納まつたかたち

□

事により兇。憑歷ことに遠慮は要らなかつた。賢明な平市

□

北へ向くのは何とか許りとやら、市の南漸發展は自然の數、第三校附近の市街化を祝福す

□

算盤上手な平商人として早起きは三文の德を知らぬとは不思議

□

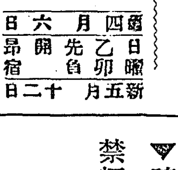
呑氣な花見沙汰でなかつた、艷陽去月中に於けるそれよりも嬉しい滿目清新の明日曜

### 次韻蘇峰翁憶結城公詩
珠雲　小野辨平

蹶起翻旗志不空
妖氣一掃日將中
豺狼偃伏天淵慘
萬古偉勳有此公

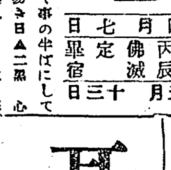
### 十二日 【小名濱測候所調】
滿潮 前六、〇〇 後八、三五　干潮 前一、一五 後〇、三五

### 十三日
滿潮 前六、三五 後九、二五　干潮 前一、五五 後一、〇五



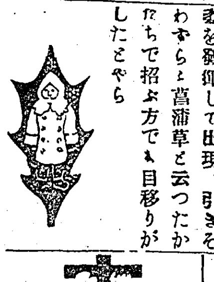
新曆五月十二日 日曜　舊曆四月六日 乙卯 先負 開 昴宿

▲一白 利を以てさそはるゝとも不義には同する勿れ▲二黑 ひいきの引きたふしに逢ふ日外に在りて尤も凶▲三碧 目上の引立てに遇ふ吉日油斷なく働くべし▲四綠 過分の望を起さず各々常業に滿足すべき日▲五黃 進むも退くも共に一難ある日動かざるが勝▲六白 德を磨き心を固くすれば吉慶自ら來るべし▲七赤 上より押へらるゝ氣分の日外部の活動は凶▲八白 變化の甚しき日物事油斷すれば急轉直下す▲九紫 進て吉し引込み思案は損旅行移轉等も無事



新曆五月十三日 月曜　舊曆四月七日 丙辰 佛滅 定 畢宿

▲一白 福分薄く事の半ばにしてつまづきを生じ易き日▲二黑 心を陽氣に持てば運氣も引き立ち來るべし▲三碧 手許の收拾を省みず先にのみ走り過ぐる日▲四綠 無理をすれば破れを生ず口入ごとも注意▲五黃 獨善主義に流れて敬遠せらるゝ嫌ひある日▲六白 不況にしづみ居りし身も追々吉運に向ふべし▲七赤 輕躁は事を破る精力に况したることはなし▲八白 照ても降ても本業離れず勵めば吉日となる▲九紫 己が職業に心を専らにすれば大吉日となる

吉田眼科醫院
醫學士 吉田久雄
平市紺屋町 電話六八番

ラヂオシンター原液
本品ノ應用範圍ハ頗ル廣汎ニシテ靈妙ナル偉効ヲ有スルト共ニ副作用ハ絕無ナルハ他藥ノ追從ヲ許サズ特ニ病的細胞ヲ破壞、熱性疾患ニ對スル解熱作用ヲ爲ス故ニ肺結核、肺炎、喘息、蓄膿症、胃腸病、腎臟病、神經衰弱、熱性疾患、産前産後、動脈硬化症ニ奇効ヲ奏セルコトハ多年各種病者諸彥ニ御試用ヲ請ヒ奏効顯著ノ定評ヲ受ク
醫學博士萩原良一先生推奬
ラヂオシンター原液 六合入金四圓 一週間分
福島縣石城郡草野村大字泉崎字中島四九
取次販賣所 鈴木實藥部 振替口座東京四五七二七番

一、タバコをヤメルのによくきく藥
▼確實に禁煙に成功の出來る
禁煙含嗽藥「ミコチロン」 一瓶一圓
を是非御試用を御勸め致します
漢方胃腸藥の
專賣所 山野邊藥局

移轉廣告
紺屋町ヨリ左記ニ移轉シマシタ
何卒倍舊ノ引立チ願ヒマス
平市二町目警察署通り(平館角)
味ノ素ニ優ル味ノ素代用品 興味(ゴーミ)
平特約店 大畑食品店

耳鼻咽喉科
增田醫院
醫學博士 增田　之
◎入院應需
平市紺屋町(電六五一)

御婚禮着付
和洋結髮
パーマネント・ウエーブ
貸衣裳、貸かつらを御利用下さい
何卒御用命の程を
手塚美容院 平市新田町
(徒弟入用)